

図書館だより

	日	月	火	水	木	金	土
2月	*	*	*	*	*	*	1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	日	月	火	水	木	金	土
3月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31	*	*	*	*

諫早市立図書館公式ホームページ

CHECK IT!



図書館は撮影禁止です!

近頃、館内でのシャッター音が目立ちます。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、館内は撮影禁止です。皆さんが心地よく利用できるようにご協力をお願いいたします。



開館時間 10:00~18:00 ■は休館日

~来ぶらりい~

大寒も過ぎ、少しずつ季節は春へと移りつつありますが、皆さん風邪などひいておられませんか。昨年の早い時期から、インフルエンザも流行し、その猛威を振るっています。帰宅後の手洗いやうがいを励行し、健康管理に努めましょう。

さて、2月の年中行事で思い浮かぶのは、節分の豆まきがあると思います。この由来についてはなしです。

節分は年に4回ある季節の分かれ目で、立春、立夏、立秋、立冬のそれぞれの前日を指す言葉で、かつては、1年は春から始まると考えられていたため、立春の前日は大晦日に相当する特に重要な日とされていたのだそうです。古代の中国で、疫病や災害などを打ち払う行事が大晦日に行われていたものが日本に伝わり、平安時代の宮中で盛んに行われたそうです。これが、もともとあった古来の風習と融合し、立春の前夜に豆をまく形になっていったのだそうです。

節分の豆まき、子どものころから当たり前のようになってきましたが、今年の豆まきは、これまでにない神聖な気持ちで臨もうと思います。

(副館長 佐田)

蔵書点検による休館のお知らせ

諫早市内の図書館・図書室は、所蔵資料の点検のため、下記の日程でお休みとなります。

森山図書館は **2月12日(水)~2月15日(土)まで** 休館

返却の際は返却ポストをご利用ください。

(CD・DVDは必ずカウンターでの返却をお願いいたします)

※なお、蔵書点検に伴い貸出冊数と貸出期間が変更になっております。

図書・雑誌→20冊まで 1/21(火)~2/29(土)の貸出分は3週間

視聴覚資料→映像・音響各4点まで 1/28(火)~2/29(土)の貸出分は2週間

他の諫早市内の図書館・図書室の休館日は以下のとおりです

- 諫早図書館 2月4日(火)~2月8日(土)
- 飯盛図書室 2月13日(木)~2月14日(金)
- たらみ図書館 2月18日(火)~2月22日(土)
- 小長井図書室 2月19日(水)~2月20日(木)
- 高来図書室 2月20日(木)~2月21日(金)
- 西諫早図書館 2月26日(水)~2月28日(金)



ご不便おかけしますが、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

ご報告

かるた・すごろく大会を開催しました

1月11日(土)にかるた・すごろく大会を開催しました。たくさんのご参加ありがとうございました!

2月のおはなし会

- 1日 おはなし会 (幼児~小学生向け) 場所: 和室 時間: 11:00~
- 21日 おはなし会 0.1.2 (0歳~2歳向け) 場所: おはなしのへや 時間: 11:00~





新しく入ったおすすめの本



■一般書

文学

『清く貧しく美しく』

石田 衣良 著／新潮社

30歳非正規社員の堅志と、28歳パートの日菜子。この冷酷な世界でふたりの幸せだけは永遠と信じていた。だが…。恋愛小説の名手が、現代の切実な恋の行方を描く。『小説新潮』連載を加筆修正し単行本化。

料理

『お家で作る至福の中国料理』

黒田 弘 著／主婦の友社

魅惑の炒飯、シンプル塩ラーメン、羽根つき焼き餃子…。いつものフライパン、お家のコンロで“高級店”の味を再現！中国料理の巨匠が、中国料理ならではのワザを家庭用にアレンジした、本格的なお家中華の作り方を紹介する。

医学

『こんなに怖い』

凶解睡眠時無呼吸症候群』

白濱 龍太郎 著／日東書院本社

糖尿病、高血圧、うつ病、不妊症…。睡眠時無呼吸症候群(SAS)がどのような病気を引き起こすのか、どんなリスクがあるのかを紹介し、一般的な治療方法であるCPAP療法について詳しく解説する。セルフチェックも収録。

マナー

『凶解日本人なら』

知っておきたいしきたり大全』

岩下 宣子 著／講談社

日本人なら知っておきたい「しきたり」を学べる一冊。和の暦、年中行事、冠婚葬祭やお付き合い、贈答・手紙のしきたりなどについて、イラストでやさしく解説します。水引、表書きがわかる早見表付き。



■児童書

えほん

『しっぽしっぽだーれ?』

穂高 順也 作／岩崎書店

生きものによって、しっぽの形はさまざま。いったいだれのしっぽか、わかるかな? しっぽしっぽだーれ? ページをめくると…ふさふさしたキツネのしっぽでした。しっぽの部分だけを見て動物名をあてる、楽しいえほん絵本。

しらべもの

『ノーベル賞と』

アルフレッド・ノーベル』

こどもくらぶ 編／岩崎書店

平和と学問の研究につくした人たちに贈られるノーベル賞。ノーベル賞をつくったアルフレッド・ノーベルを絵本形式で紹介するほか、ノーベル賞の誕生やしくみ、ノーベル賞を受賞した偉人たちなどを豊富な写真で解説する。

よみもの

『となりのアブダラくん』

黒川 裕子 作／講談社

ぼくたちの学校に、イスラムキョウの転校生が! パキスタンからやってきたアブダラくんのお世話係になった、小6男子のぼく、晴夜。最初、イスラムキョウのことはチンプンカンプンだったけど…。

ティーンズ

『恋って何ですか?』

-27人がすすめる恋と愛の本』

蒼井 ブルーほか 著／河出書房新社

恋について考えたいとき、恋で悩んだとき…あなたの恋の力になる一冊が見つかるブックガイド。小説家、俳優、アーティスト、学者など27人が、大切にしている「恋と愛の本」を紹介する。

🍷『いくつになってもこのコといっしょーイヌじまい・ネコじまいー』

(徳田 竜之介 監修／小学館クリエイティブ)

🍷『紙で装う野の花マー和紙を染めて作るアクセサリー』

(脇阪 希澄 著／文化学園文化出版局)

🍷『国語力が身につく教室』

(齋藤 孝 著／大和書房)

🍷『決定版面白いほどよくわかる!家紋と名字』

(高澤 等 監修他／西東社)

🍷『なぜ歴史を学ぶのか』

(リン・ハント 著／岩波書店)

🍷『ゆるく身につく家事のきほん』

(おそうじペコ 監修／成美堂出版)

🍷『山の安全管理術』

(木元 康晴 著／山と溪谷社)

🍷『ハロー、マイフレンズ』

(大矢 純子 作／朝日学生新聞社)

🍷『ねこと王さま』

(ニック・シャラット 作・絵／徳間書店)

🍷『「いただきます」を考える一大切なごはんと田んぼの話』

(生源寺 眞一 著／少年写真新聞社)

🍷『イナバさん!』

(野見山 響子 作／理論社)

🍷『日本のごはん』

(銀城 康子 文／農山漁村文化協会)

🍷『音楽ってなんだろう? (中学生の質問箱)』

(池辺 晋一郎 著／平凡社)

🍷『妖たちの祝いの品は』

(廣嶋 玲子 著／東京創元社)

